

一般社団法人 日本口蓋裂学会
会員 各位

一般社団法人日本口蓋裂学会
理事長 古郷 幹彦

正会員年会費値上げについて（お知らせ）

令和元年5月29日開催の令和元年度社員総会において、次のとおり正会員の年会費値上げが決定されましたのでお知らせするとともに、会員の皆様のご理解ご協力をお願いします。

(現行) 正会員年会費 8,000円
(改正) 正会員年会費 10,000円
(新会費適用時期) 令和2年4月1日

＜改正理由＞

日本口蓋裂学会は順調な執行状態で推移し、財政的には繰越金等の余剰金を確保しつつ現在に至っています。これを背景にして、昨年度より認定師制度や海外研修制度を新たに導入、実行してきました。

会員諸氏におかれましては既知のところと思いますが、今後の新規事業として、国際口蓋裂学会の開催（京都、2015年）が決定しました。これにより、本会の国内外への認知度の高まり、ひいては本学術領域の発展に大いに資するものと期待されますが、開催費用の準備等大きな負担をする案件です。今後、本会をより充実したものとするためには学会事務局の円滑な対応、処置も必要で、学会事務局への代行内容の変更、依頼件数の増加も予想され、委託料の見直しも必要となると思われます。

そこで、理事会では、これらの項目について種々検討を行った結果、現在8,000円である年会費を2,000円増加し10,000円としたい旨が提案され了承されました。財政基盤を強化しながら適切な事業遂行を行っていくためには会費の値上げが避けて通れない状況であると判断し、会員の皆様に2,000円の負担増をお願いするものです。何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。